

## 接合部性能試験成績証

試験結果は以下のとおりであることを証明する。  
平成26年1月31日

東京都港区芝5-33-7  
徳栄ビル本館4階  
ハウスプラス確認検査株式会社  
代表取締役社長 矢ヶ部 英夫

1. 接合金物名称	「TNフレックス」																																										
2. 試験依頼者	株式会社 タナカ 〒300-4111 茨城県土浦市大畑702-1																																										
3. 目的	当該座金を用いた座金のめり込み試験を実施し、荷重－めり込み変位関係を明らかにする。																																										
4. 試験内容	座金のめり込み試験 なお、準拠する試験方法は、ハウスプラス確認検査株式会社制定「木造建築構造試験事業における接合部性能試験業務方法書(平成21年4月1日制定)」による。																																										
5. 試験体仕様	<div>1) 接合金物</div> <div>「TNフレックス」 材 質：座金部;SPHC(JIS G 3131<sup>*1</sup>)           ゴム部;天然ゴム<sup>*2</sup> 寸 法：座金部;外形 φ 55mm×10.5mm           ゴム部;外形 φ 41mm×12mm           ボルト用孔 1-φ 13mm 表面処理：Ep-Fe/Zn 8/CM 2 C (JIS H 8610<sup>*3</sup>及びJIS H 8625<sup>*4</sup>)  「六角ナット M12」 材 質：強度区分4を満足する炭素鋼(JIS B 1181<sup>*5</sup>) 寸 法：M12 表面処理：Ep-Fe/Zn 8/CM 2 C (JIS H 8610<sup>*3</sup>及びJIS H 8625<sup>*4</sup>)</div> <div>2) 軸組材料</div> <div>横架材：105mm×105mm×700mm スギ 無等級材<sup>*6</sup> 含水率:11.0～12.5% 全乾密度:0.38～0.40g/cm<sup>3</sup></div> <div><sup>*1</sup> JIS G 3131 熱間圧延軟鋼板及び鋼帯 <sup>*2</sup> 天然ゴムの強度に関わる物性値等は株式会社タナカが定める規格を満たしたもの <sup>*3</sup> JIS H 8610 電気亜鉛めっき <sup>*4</sup> JIS H 8625 電気亜鉛めっき及び電気カドミウムめっき上のクロメート皮膜 <sup>*5</sup> JIS B 1181 六角ナット <sup>*6</sup> 試験では、心持ち材、無欠点材料を用いた</div>																																										
6. 試験条件等	横架材の繊維方向と加力方向とのなす角度は90度とした。 横架材の長さ及び幅方向の中心にボルト用孔(φ 15mm)をあけ、全ねじハイテンションボルトM12により座金に応力を伝達するものとした。また実際の施工方法に合わせて、座金のゴム部を厚さ6mmまで加圧させた後試験した。 試験体の固定:試験体は、鋼製ブロックの上に設置し、加力点から横架材両木口側150mmの位置で鉄骨架台に鋼帯(接触面の幅:75mm)を用いて強固に緊結した。																																										
7. 試験結果	特定変位時荷重 (試験体数6体の平均値) <table><tr><td>特定変位</td><td>[mm]</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td></tr><tr><td>荷重(6体の平均値)</td><td>[kN]</td><td>12.80</td><td>14.77</td><td>16.54</td><td>18.13</td><td>19.43</td></tr><tr><td>標準偏差</td><td></td><td>0.714</td><td>0.687</td><td>0.713</td><td>0.801</td><td>0.718</td></tr></table> <table><tr><td>特定変位</td><td>[mm]</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr><tr><td>荷重(6体の平均値)</td><td>[kN]</td><td>20.99</td><td>22.44</td><td>23.65</td><td>24.75</td><td>25.84</td></tr><tr><td>標準偏差</td><td></td><td>0.695</td><td>0.785</td><td>1.028</td><td>1.096</td><td>1.071</td></tr></table> 特定荷重(6.4kN)時変位 (試験体数6体の平均値) 0.16 mm	特定変位	[mm]	1	2	3	4	5	荷重(6体の平均値)	[kN]	12.80	14.77	16.54	18.13	19.43	標準偏差		0.714	0.687	0.713	0.801	0.718	特定変位	[mm]	6	7	8	9	10	荷重(6体の平均値)	[kN]	20.99	22.44	23.65	24.75	25.84	標準偏差		0.695	0.785	1.028	1.096	1.071
特定変位	[mm]	1	2	3	4	5																																					
荷重(6体の平均値)	[kN]	12.80	14.77	16.54	18.13	19.43																																					
標準偏差		0.714	0.687	0.713	0.801	0.718																																					
特定変位	[mm]	6	7	8	9	10																																					
荷重(6体の平均値)	[kN]	20.99	22.44	23.65	24.75	25.84																																					
標準偏差		0.695	0.785	1.028	1.096	1.071																																					
8. 試験場所	ハウスプラス確認検査株式会社 横浜試験研究センター:神奈川県横浜市鶴見区元宮1-12-24																																										
9. 試験実施日	平成25年12月25日																																										
10. 試験実施担当者	ハウスプラス確認検査株式会社 評定部 家納 吾郎 道場 信義 千葉 博 加川 啓介 土屋 江利佳																																										

この接合部性能試験成績証を転載するときは、必ず全文を記載してください。